

【通所リハビリテーション】
令和3年度改定に向けた介護保険領域における実態調査
(二次調査)

調査概要

2019年度に当会が行った訪問リハ・通所リハの調査では、生活行為向上リハビリテーション実施加算や認知症短期集中リハビリテーション実施加算Ⅱなど、作業療法士の機能が発揮しやすい加算は、作業療法士の配置割合に影響する傾向がみられた。

また、生活機能向上連携加算の取得傾向より、同法人・同事業内の通所介護等と連携（マネジメント）の役割を担うことも確認がされた。

生活行為の練習には、調理練習や買い物練習などが含まれることから、作業療法の機能が発揮できる環境についても、明らかにしていくことが必要である。

【集計・分析の視点】

○生活行為向上リハビリテーション実施加算

- ・算定における課題と工夫
- ・算定できていない場合、その理由

※回答がしづらい設問がございましたら、無回答でも完了することができます。

※お手数をおかけしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

日本作業療法士協会 制度対策部 介護保険対策委員会

【通所リハビリテーション】
令和3年度改定に向けた介護保険領域における実態調査
(二次調査)

事業所の特性

2020年4月（1ヶ月）の実績でお答えください。

1. 貴事業所の開設主体をお答えください。

※当該調査対象は、通所リハビリテーション事業所です。

- 病院 介護老人保健施設
 診療所 介護医療院
 その他(具体的に)

2. 主に、該当する区分（規模）をお答えください。

- 通常型Iである
 通常型IIである
 大規模型Iである
 大規模型IIである

3. 提供する時間について

- 1～2時間のみサービス提供である
 上記以外のサービス提供体制である

4. 令和元年11月（1ヵ月）の介護度別 利用者数（実人数）について

※実績なしの場合 「0」入力をお願い致します。

要支援1

要支援2

要介護1

要介護2

要介護3

要介護4

要介護5

5. リハビリテーションマネジメント加算Ⅱの算定割合について

- 算定していない（1割未満） 4割～6割未満
 1割～3割未満 7割以上に算定

6. リハビリテーションマネジメント加算Ⅲの算定割合について

- 算定していない（1割未満） 4割～6割未満
 1割～3割未満 7割以上に算定

7. 通所リハ部門の職種別の勤務状況（常勤換算人数）について

※任意項目 作業療法士の人数のみの回答でも可能

医師	<input type="text"/>
看護師	<input type="text"/>
作業療法士	<input type="text"/>
理学療法士	<input type="text"/>
言語聴覚士	<input type="text"/>
介護福祉士等／介護職員	<input type="text"/>

8. 令和元年度11月（1ヶ月）の作業療法士1人当たりの担当患者数（平均）について

（介護給付者）常勤作業療法士の担当人数（一日あたりのリハビリテーションを提供する人数）

（予防給付者）常勤作業療法士の担当人数（一日あたりのリハビリテーションを提供する人数）

9. 作業療法士の年収

常勤作業療法士の平均的な数値で構いません。

※任意項目

年齢

年収（千円以下切り捨て）

【通所リハビリテーション】
令和3年度改定に向けた介護保険領域における実態調査
(二次調査)

認知症のリハビリテーションについて

※主観的な見解でかまいませんので、回答ください。

10. 認知症の人に対する作業療法実践には、集団を用いた介入が必要であると思いますか。

- 思う
 思わない
 わからない

11. 認知症の人に対するプログラムの有効的介入方法について選択ください。

例

「調理練習 (IADL) は、最初の介入は個別だが、徐々に集団で実施する」場合は、
「組み合わせが有効」に☑ください。

	個別の介入に適している	集団の介入に適している	個別と集団に適応があり、組み合わせが有効	わからない
創作活動／手工芸	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
レクリエーション	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ADL練習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
IADL練習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
家族支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
福祉用具の導入	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
運動／体操	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
認知機能訓練	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
回想を用いた訓練	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
音楽を用いた訓練	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
歩行練習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
就労支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
訪問による援助・指導	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【通所リハビリテーション】
令和3年度改定に向けた介護保険領域における実態調査
(二次調査)

生活行為向上リハビリテーション実施加算について

13. 過去を含め、生活行為向上リハビリテーション実施加算の算定実績はありますか。

※介護予防を含めない。

- ある
- ない
- わからない

14. 過去を含め、介護予防の生活行為向上リハビリテーション実施加算の算定実績はありますか。

- ある
- ない
- わからない

15. 生活行為向上リハビリテーション実施加算を算定した際、
または、算定を検討をする上での工夫・課題はありますか。

- 課題はない
- 算定実施はない
- 課題等がある場合
課題の内容や対応策、算定する上での工夫をご記入ください。

16. 生活行為向上リハビリテーション実施加算が算定できない理由を選択してください。(複数選択可)

- 利用者や家族の理解が得られない
- 介護支援専門員の理解が得られない
- 事業所内での方針等で算定はしない
- 卒業や減算の対象となるため算定しない
- 研修要件があるため算定しない
- 算定したいが、活動と参加への取り組みの時間が確保できない
- 算定したいが、支援期間が短いため
- 算定する対象者が限られるため
- その他(具体的に)

17. 生活行為向上リハビリテーション実施加算について、

直近の関わりの中で目標を達成し修了に至った事例がありますか。

- 実績あり
- 実績なし
※次の設問にスキップします。

【通所リハビリテーション】
令和3年度改定に向けた介護保険領域における実態調査
(二次調査)

生活行為向上リハビリテーション実績加算について
(事例概要の提供)

※直近の関わりの中で目標を達成し修了に至った事例（1例として）についてお答えください。

18. 区分

- 介護給付 予防給付

19. リハビリテーションの継続性／サービス利用前の状態

※生活行為向上リハビリテーション導入前の状態

- 急性期病院からの継続 通所リハビリテーションからの継続 地域包括支援センターからの依頼
 地域包括ケア病棟からの継続 訪問リハビリテーションからの継続 その他（不明を含め）
 回復期リハ病棟からの継続 通所介護からの継続 初めて介護保険サービスのリハビリテーションを受ける
 老人保健施設からの継続 訪問看護からの継続

20. (主) 疾病

- 脳卒中 骨折（部位は問わず） 精神疾患
 心疾患 末期がん 神経難病
 呼吸器の疾患 末期がん以外のがん 認知症
 筋骨格系の疾患 血液・免疫疾患 その他

21. 年齢

22. 性別

- 男性
 女性

23. ADLの変化 (BI)

合計値

初回

最終

24. 介護度 (初回)

- 要支援 1 要介護 2 要介護 5
 要支援 2 要介護 3
 要介護 1 要介護 4

25. 介護度 (最終)

- 要支援 1 要介護 2 要介護 5
 要支援 2 要介護 3
 要介護 1 要介護 4

26. 算定者の終了先、移行先

- (介護予防)・(地域密着型、認知症対応型)通所介護 (介護予防)小規模多機能型居宅介護 家庭(家庭での役割)
 (介護予防)通所リハ 看護小規模多機能型居宅介護 就労
 訪問系サービス 地域活動へ参加
 その他(具体的に)

27. 実施内容/練習内容

機能訓練項目 (複数選択可)

- 全身持久力訓練(長期臥床により低下した、座位・呼吸・循環器機能の向上を含め) 運動機能訓練(運動・動作の協調の向上)
 関節可動域訓練 その他
 筋力維持・増強訓練 該当なし

28. 実施内容/練習内容

基本動作練習項目 (複数選択可)

- 姿勢変換保持練習 運搬練習
 起居・動作練習 その他
 歩行・移動練習 該当なし

29. 実施内容／練習内容

ADL練習項目 (複数選択可)

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 一連の入浴行為練習 | <input type="checkbox"/> 一連の食事行為練習 |
| <input type="checkbox"/> 一連の排泄行為練習 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 一連の更衣行為練習 | <input type="checkbox"/> 該当なし |

30. 実施内容／練習内容

IADL練習項目 (複数選択可)

- | | |
|------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 買い物練習 | <input type="checkbox"/> 一連の掃除・整理整頓行為の練習 |
| <input type="checkbox"/> 一連の調理行為練習 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 一連の洗濯行為練習 | <input type="checkbox"/> 該当なし |

31. 実施内容／練習内容

社会参加練習項目 (複数選択可)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 交通機関利用練習 | <input type="checkbox"/> 仕事練習 |
| <input type="checkbox"/> 対人関係練習 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 余暇活動練習 | <input type="checkbox"/> 該当なし |

32. 実施内容／練習内容

その他 (環境因子) (複数選択可)

- 環境調整
- 福祉用具の選定・適応
- 車椅子の選定・適合
- 家族指導・情報提供
- その他

33. 訪問の回数 (支援期間中)

※居宅・自宅等への訪問

- | | | |
|--------------------------|----------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 1回 | <input type="radio"/> 4回 | <input type="radio"/> 訪問なし |
| <input type="radio"/> 2回 | <input type="radio"/> 5回 | |
| <input type="radio"/> 3回 | <input type="radio"/> 6回以上 | |

34. 事例を通しての課題

※自由記載

【通所リハビリテーション】
令和3年度改定に向けた介護保険領域における実態調査
(二次調査)

ご協力ありがとうございました。